

東海国立大学機構の最先端講義、配信スタート 6月24日キャンパス内で自動運転実演授業を実施

【概要】

東海国立大学機構は6月19日（月）から、高校生や社会人向けに大学の正課外教育コンテンツの一部をインターネットで配信する取り組みを開始しました。

配信を担当するのは、動画配信事業を手掛ける株式会社ドワンゴおよび株式会社KADOKAWA（代表取締役社長：夏野 剛）です。当機構と両社は2022年6月、デジタル技術を活用して共同で次世代人材の育成を目指す包括的提携を結んでおり、その“第一弾”の取り組みです。

また、コンテンツ配信にあわせ、特別講義イベントとして、6月24日に自動運転の実演授業を実施しました。研究用車両が名大キャンパス内を自動走行するとともに、名大が実施する卓越大学院プログラム「ライフスタイル革命のための超学際移動イノベーション人材養成学位プログラム（TMI）」の担当教授が最新技術を紹介し、当日の講義には両社が運営支援する“ネットの高校”「N高等学校」「S高等学校」の生徒が参加しました。なお、より多くの方に取組を知っていただくため、講義の様子はドワンゴが運営する学習サイト「N予備校」で配信するほか、ライブ配信サービス「ニコニコ生放送」、YouTubeでも放送されています。



自動運転の実演授業の様子